



# おけがわ

学校教育目標

はげまし きたえ 学びあう

桶川市立桶川小学校  
桶川市西1-4-27  
048-771-1259

学校だより

令和3年4月8日

## ご入学、ご進級おめでとうございます

ー成長してさらに素晴らしい花を咲かせる1年後に向けてスタートー

校長 吉田 元

桶川小学校の児童・保護者の皆様、ご入学ご進級おめでとうございます。本年度91名の1年生を迎え、児童数609名でスタートします。私は、4月に着任し、本校の校長を務めます吉田 元（よしだ はじめ）と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

私の学校経営の基本的な考え方をお示しいたします。小学校は、子供たちにとって初めて出会う大きな社会で、集団生活の中から多くのことを学んでもらいたいと思います。特に次の3点は大切です。

○変化し続ける社会の中で学習は一生続く。小学校はその基本を身につける場所である。

各教科の内容や身の回りにある様々な事象に興味や関心をもち、なぜだろう、どうしてだろうと考え、友達と話し合ったり協力したりして、答えを見つけ出していく。

○個性を大切にし、良いところを伸ばす。

一人一人が大切な存在であることに気づき、安全に、公正に、思いやりをもって生活できる場所にする。

○学校の成果は、子供たちの変容である。

漫然と学ぶ（教える）のではなく、何がわかったのか、何ができるようになったのかを、子供も教師も確認しながら進む。

学校は集団生活の場ですから、思い通りにならず我慢すること多いと思いますが、それが社会生活を知る第一歩になります。

どうか、保護者の皆様もお子様の良いところをたくさん見つけ、伝えたりほめたりしてあげてください。同時にほかの子供たちの良いところにもたくさん目を向けて、伸ばしていただけたらありがたいです。

桶川小学校に通って良かったと子供たちが思い、通わせて良かったと保護者が思い、誇りだと地域が思い、勤めて良かったと教職員が思える学校を目指して、学校づくりを進めてまいります。

めざす学校像

学校教育目標

『笑顔あふれ 歌声ひびく 桶川小学校』

『はげまし きたえ 学びあう』

### 桜開くさ

前から読んでも→ さくらひらくさ ←後ろから読んでも

校庭の桜も満開は過ぎましたが、何とか持ちこたえ、今日からの新たな学年のスタートを喜んでくれています。間もなく桜の花は散って、若い葉が新緑を伝えてくれます。夏になると葉が青々として生い茂りますが、実はこの時、すでに翌年に咲く花の芽が顔を出しているのです。秋には、葉が花の芽を眠らせる特殊なホルモンを出して、成長を見守ります。そして、冬の間に再び花の芽が成長し、3月に1年間の成果を表す美しい花を咲かせてくれます。桜のように、桶川小学校の子供たち一人一人が成長して、3月には素晴らしい満開の花を咲かせましょう！